



2015年12月2日
有限会社オフィス結アジア

iPadをスイッチで使う時のアダプタ「指伝話スイッチニ」を発売 手持ちのスイッチを接続するだけで1つのスイッチで2つの動作を使い分け

コミュニケーションに関するアプリ開発の有限会社オフィス結アジア（本社:神奈川県藤沢市、代表取締役:高橋宜盟）は、iPhoneやiPadの画面をタップしづらい人がアクセシビリティ機能を利用するためにスイッチ類を接続するためのアダプタを発売しました。

「指伝話スイッチニ」38,000円（税別）

iPhone, iPadにはBluetoothで接続します。CR2032型のボタン電池を使用します。

一般的にからだの動きが制限されて1種類のスイッチしか使えない場合は、iOS側が選択項目を自動で次々表示する画面を見ながら、自分の希望する場所でスイッチを押す操作をします。タイミング良くスイッチを押す操作は、ストレス性が高いのが問題でした。もし2種類のスイッチが使えるれば、1つを項目の移動用に、もう1つを項目の選択用に使うことができるので、自分のペースで操作ができストレスは軽減されます。しかし、物理的に2つのスイッチを使うことができないケースもあります。そんな時にお手持ちのスイッチを「指伝話スイッチニ」に接続すれば、スイッチの短押しと長押しとにそれぞれ違う動作を割り当てることができるようになり、短押しで移動、長押しで選択といった操作が可能になります。

【製品の特徴】

1. 既存のスイッチ類が使える。
標準の3.5mmミニプラグを持つスイッチ類を接続可能。
2. 携帯しやすい。
iPhone, iPadとはBluetoothでワイヤレス接続（ボタン電池使用）。
3. 2つのモードが使える。
1アクション用と2アクション用の2つの入力ジャックを搭載。

（注）製品の画像や詳細、会社概要などは別紙をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

有限会社オフィス結アジア 担当：高橋／島津
TEL：0466-21-7448 FAX：0466-21-7996 E-mail: info@office-yui.co.jp

指伝話 Yubidenwa は、日本および他の国々で登録された有限会社オフィス結アジアの登録商標です。iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。このカタログに記載されたその他の製品名、及び企業名は、各社の商標です。